

学生の活力を地域に!

~学生の地域コミュニティ連携促進事業~

詳細や申込
はこちら▼



Q

学生の地域コミュニティ連携促進事業とは?

A

金沢市の「学生の地域コミュニティ連携促進事業」では、学生×地域連携プラットフォームを活用し、町会活動等における担い手の支援として、町会行事等に学生団体を派遣し、地域の活性化と学生の地域活動への参加を促進します。地域と学生とのつながりを創出し、地域活動の持続可能な向上及び学生の地域コミュニティに対する意識の醸成を図ります。

Q

**学生×地域連携
プラットフォームとは?**

A

地域での活動に関心、意欲のある学生団体^{*1}と、地域団体^{*2}とをマッチングし、地域に一層の活気を生み出す仕組みです。

*1 高等教育機関に在学する者で構成される大学等サークル、部活動団体もしくは金沢学生のまち市民交流館で登録がある学生団体（高校生は除きます）

*2 市内の各校下（地区）町会連合会又は校下（地区）町会連合会が推薦する町会

Project 01

山王町第一町会 ×
北陸大学卓球部

<地域の声>
山王町第一町会

昨年度は人手が足りず実施ができなかった奉燈巡行が学生の皆さん之力を借りて、実施することができました。「若い力」で地域行事も活気づきました。



<学生団体の声>
北陸大学卓球部

地域の皆さんと交流することができとても良い機会になりました。今後の活動にもぜひまた参加したいです。



Project 02

材木地区町会連合会 ×
金沢大学ボランティアさぼーとステーション

<地域の声>
材木地区町会連合会

活動の前に双方の思いや意見交換を重ねたうえで、活動を実施しました。元気な若い世代のお手伝いは、高齢者が多い地区では大変有り難かったです。今後も様々な地域行事で連携することで、地域と団体の繋がりを切れることなく継続したいです。



<学生団体の声>
金沢大学ボランティア
さぼーとステーション

袋詰めされた草を運搬した際に、感謝のお言葉を多くいただき大きなやりがいを感じました。今後も継続して材木町をはじめ地域に貢献していきたいです。



TOPIC

Instagram
はこちら▶



「第15期金沢まちづくり学生会議」

学生会議は、金沢市と協働で「学生のまち・金沢」を推進しており、今年度で第15期生となりました。約80名の学生が在籍しており、学生ならではの創造的なアイディアとエネルギーを活かし、まちづくりに取り組んでいます。11月9日（土）金沢市庁舎前広場にて、「まちなか学生まつり」を開催します！



5月「出発式」の様子



7月「ぎゅぎゅっと夏まつり」の様子



金沢市協働通信
いいねまちづくり
バックナンバーは
◀こちら

いいねまちづくり



オンライン
相談も受付中！

詳しくは[特集1]を
チェック→

特集1

金沢市市民活動サポートセンター・金沢学生のまち市民交流館 新コーディネーター紹介

特集2

第10期 協働をすすめる市民会議 委員の紹介

特集3

学生の活力を地域に！～学生の地域コミュニティ連携促進事業～

TOPIC

第15期 金沢まちづくり学生会議

まちづくりの
プロ集団、始動

特集1

金沢市市民活動サポートセンター
金沢学生のまち市民交流館

新コーディネーター紹介



詳しくは
こちら▼



チーフ 中田 明秀(なかた あきひで)

自分を一言で例えると『金沢市内で一番地域活動をしている人』です。PTA・育友会・町会・公民館・社会福祉協議会・防犯・保護司やこの広報誌を作成している「協働をすすめる市民会議」にも長年関わってきました。当館には、まちづくりに関する情報がたくさんあり、市民活動や地域活動の豊富な経験をもつコーディネーターが在籍しておりますので、是非お気軽にご相談ください。

【得意分野】人材育成／研修、広報戦略、地域活動、キャリア教育、キャリア相談、起業支援、ICT/デジタル活用支援



YouTube
はこちら▼



小幡 美奈子(おばた みなこ)

ひとり親家庭の支援活動、不登校の子どものためのフリースクール運営などを行っています。コーディネーターとしては、ウェブデザイナーの経験を活かした「お金をかけない広報」などのアドバイスが得意です。

【得意分野】
女性・子ども支援、不登校支援、ホームページ制作、SNS活用、副業・起業支援



フリースクール校長室の様子

高山 大生(たかやま たいき)

(株)ガクトラボで大学生や若者と地域企業・行政の挑戦プロジェクトのコーディネートを行っています。(一社)第3職員室では、中高生の第3の居場所づくりを実践しています。若者が地域とともにチャレンジできる金沢を目指して、日々精進します!

【得意分野】
高校生・大学生キャリア支援・起業支援、中高生の居場所作り、ユースワーク、学生団体運営、ファシリテーション、イベント企画



第3職員室でのワークショップの様子



多橋 和輝(たばし かづき)

「子どもの声を社会に届けること」をテーマに、子ども会議や子ども食堂の運営に携わっています。1月の震災以降はこれまでの繋がりを活かして、県内各地で子どもの支援にも取り組んできました。地域や子どもに興味のある学生の皆さんをお待ちしています!

【得意分野】
教育法制度、子どもの権利、子どもの参画、学生を巻き込んだ組織運営



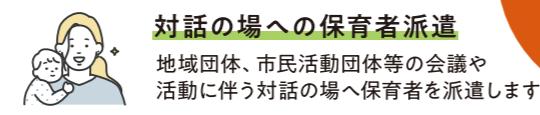
金沢市市民活動サポートセンター

金沢市片町2-5-17(金沢学生のまち市民交流館内)／☎: 076-225-7763



コーディネーターによる相談等

オンライン相談や派遣の依頼も可能です

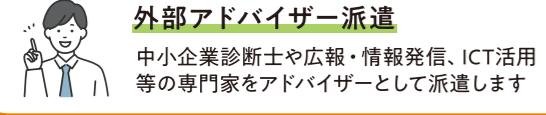


対話の場への保育者派遣

地域団体、市民活動団体等の会議や活動に伴う対話の場へ保育者を派遣します

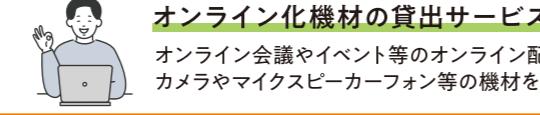


金沢市市民活動
サポートセンター
とは?▼



外部アドバイザー派遣

中小企業診断士や広報・情報発信、ICT活用等の専門家をアドバイザーとして派遣します



オンライン化機材の貸出サービス

オンライン会議やイベント等のオンライン配信に必要なWEBカメラやマイクスピーカーフォン等の機材を貸出します

特集2

第10期 協働をすすめる市民会議 委員の紹介

協働をすすめる市民会議とは?

平成18年に設置した「自主的かつ自発的な市民参加及び協働による市政を推進するための組織」です。第10期の委員数は16名。地域団体の役員や市民活動団体の代表、学識経験者のほか、公募委員の皆さんで構成されています。今回は新たに委員になられた方の活動などについてご紹介します。

ほくりくみらい基金 永井 三岐子さん

■今年の活動予定

「ほくみの学校」という市民活動団体向けの研修を提供しています。今年は10月27日から3回シリーズで震災復興に特化した「ほくみの学校for NOTO」を企画しています。助成を出した団体の活動の発信にも力を入れていきたいと思います。

WEBサイト はこちら▼



■メッセージ

気になる分野や団体のイベントに参加してみると初めてはどうでしょうか?楽しそうにやっている、チームワークが良さそうという団体がおすすめですね。そんな人たちからお話を聞いてみることをおすすめします。

Fivecolors 一寸木 美佑さん

■団体の活動

「つながりの創成」を理念に掲げ、人と人、人とまち、人と文化など、様々なもののつながりを生み出すことを目的として活動している学生団体です。これまで、子どもたちに普段生活している地域の魅力を再発見してもらうためのまち歩きイベントや、地域に根付いた伝統文化の体験イベント等の企画・運営を行ってきました。



■今年の活動予定

今年度は8月初旬に、人とまちをつなげることを目的として「金沢夏の陣~百万石への軌跡(みち)~」という小学生親子が対象のまち歩きイベントを金沢市中心部で開催しました。現在、新たな活動に向けた企画案を鋭意作成中です。活動の詳細は、公式のInstagramとX(旧Twitter)で情報を発信しておりますので、ぜひご覧ください。

Instagram はこちら▼



■メッセージ

協働をすすめる市民会議では、学生の視点を大切に等身大で意見を発信しながら、他の委員の皆様と一緒に議論を盛り上げていきたいと考えています。市民の方々と積極的に関わり、「市民協働って何?」という問い合わせながら、金沢のまちのために役立てるように頑張ります。

公募委員 雄谷 栄子さん

■メッセージ

珈琲好きで好奇心旺盛な公民館職員です。あらゆる世代の方々の生涯学習の場づくりや、さらなる地域活性化を目指して日々奮闘しています。人と人が繋がりあうところには不思議な力が生まれることを実感しています。協働をすすめる市民会議ではそんな出会いが形となって実る場面に関われることや、行政職員の方々はじめ他の委員の皆様とともに活動ができることがとても楽しみです。



金沢学生のまち市民交流館



フリースペース

1階サロン及び隣接した和室は予約なしでどなたでも利用可能



土蔵・和室・交流ホール

学生団体・市民団体などが予約のうえ利用可能

金沢学生のまち 市民交流館とは?▼



金沢市片町2-5-17(片町きらら裏)
☎: 076-255-0162

Instagram はこちら▼

